未利用原材料や未利用食品を資源循環させ、 消費者につなぐことで食品ロスを削減する フードシェアリングサービス



ロスが減る、笑顔が増える。

株式会社ビューティフルスマイル 代表取締役 文 美月













ロスが減る。笑顔が増える。



世界にあふれる「もったいない」に 光をあて、つくる人も食べる人も みんなが笑顔になれるエシカルな 消費スタイルを創造します。

参考URL: https://www.losszero.jp/about.html



年間612万トンが、食べられるのに捨てられている

612万トン=1億人が毎日お茶碗一杯分捨てている



食品ロスを生む要因

食品関連事業者

- ・三分の一ルールなどの商慣習
- ・サプライチェーンの需要予測のズレ
- ・サプラチェーンの在庫過多
- ・規格外品の未活用

安売りやブランド毀損を 避けるため、ロスは織り 込み済みで計算

家庭

・買い溜め、安易な廃棄、賞味期限恐怖症

参考URL:

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227_4.html



2030年までに食品ロスを半減させる目標

2000年度食品リサイクル法比で2030年度までに事業系食品ロス量を半減させることを目標

2019年10月

食品ロス削減推進法 施行

食品ロス削減を「国民運動」と位置付ける



10月を食品ロス削減月間

10月30日を「食品ロスの日」と決定。



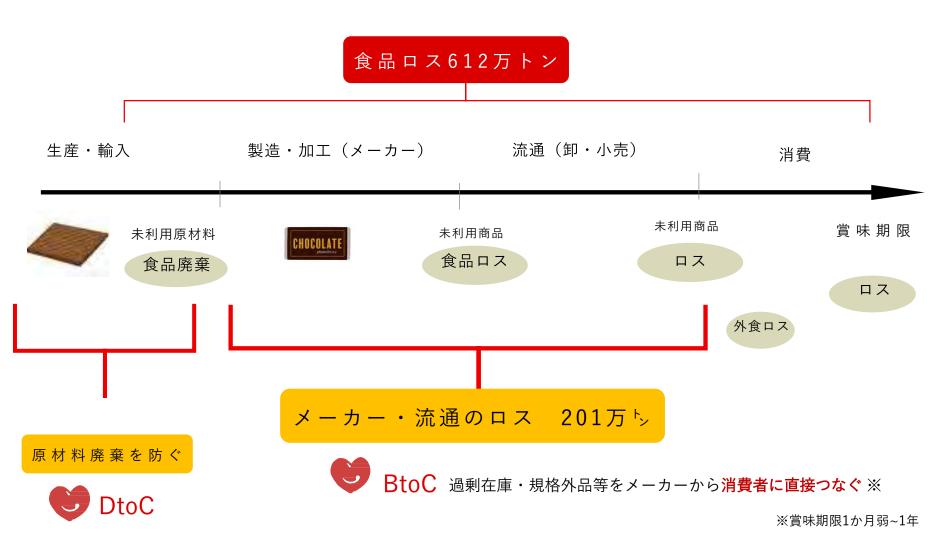
ロスゼロも自治体と協力

2019年 大阪府の食品ロス削減推進パートナー企業として認定。

2020年 農水省 ICT活用・食品ロス削減推進企業

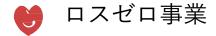
2020年12月 環境省「STOP!食品ロス共創会議」メンバー

2021年1月 東大阪市と包括連携協定を締結



未利用の原材料を使ってオリジナルの食品を開発、**消費者に直接つなぐ**

※賞味期限4か月~1年



オンライン(ネット通販)

- EC (BtoBtoC)
- ・未利用の原材料から作る、オリジナルの食品開発(DtoC)

オフライン(食イベント、啓発・講習、事業コラボ、)

- ・ロスゼロ食堂・ロスゼロカフェ(コロナ禍で休止中)
- ・百貨店その他有名小売店での販売
- ・異業種とのコラボ(百貨店・大手小売・SDGs推進企業)

EC (BtoBtoC) モデル

メーカー、流



Нарру

消費者・企業



EC



廃棄コスト↓

- ・最後まで食べてもらいたい
- 送るだけなのでラク
- ・ブランド棄損なさそう
- 知ってもらえる



Happy

Happy 食品ロス↓

- もったいない!
- おいしい・お得!
- 食べるだけで社会貢献
- 応援したい!

食の社会課題

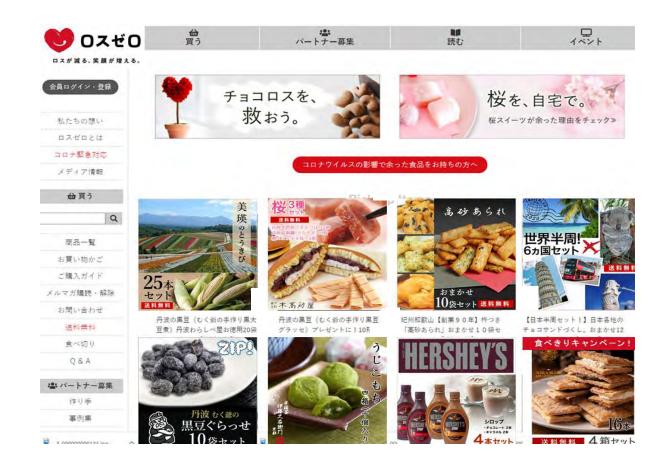
Happy

寄 付





エシカル購入・応援消費への理解を進める





ロスの理由、作り手の思い、こだわりを丁寧に伝える。

メーカーのブランド棄損を起こさない。

モノではなく思いを伝えるHP、カード、チラシ



企業との商品開発で「もったいない」ものに新しい価値を見出す

節分豆×チョコ



節分豆×コーティング 割れマカロン× チョコ











農家やレストランとのコラボによるロスゼロ食堂

地元の生鮮・規格外・余り食材 ⇒ 地元で消費するためのメニュー作り 農家やレストランの食品ロス削減の「場」を作る







•食品ロスの現状のプチ講座

- •生産者・レストラン紹介
- •明日からできることを考える









食品ロスに関する講義
SDGsについての講演など
パナソニック・
国連大学・同志社大学
桃山学院大学

インターン生受入れ 大阪大学・立命館大学ほか 教育機関との連携

ブログ500本・情報コンテンツ強化















参考:2020年の他業界とのコラボ



スポーツ

FM大阪 マラソン

食べて食品ロス削減!





季節 イベント

2020年10月

神戸・六甲アイランド

Trick or Treat で食品ロス削減!





2020年10月

百貨店 イベント

ブランド食品が定価で並ぶ百貨店 とのSDG s コラボは 画期的として非常に注目された



余っている(未利用)原材料を、付加価値の高い食品に 生まれ変わらせる、新しい食の「アップサイクル」

食べる理由があるチョコレートをあなたに。

Re:You (りゆう)









第一弾、チョコレートからスタート!



ロスが減る、笑顔が増える。

フードサプライチェーンにイノベーションを起こし 日本社会に新しい消費のあり方を根付かせていきます。











